


まちセン・ゼミ開催

「国3・4・11号線周辺のまちづくりを考える」

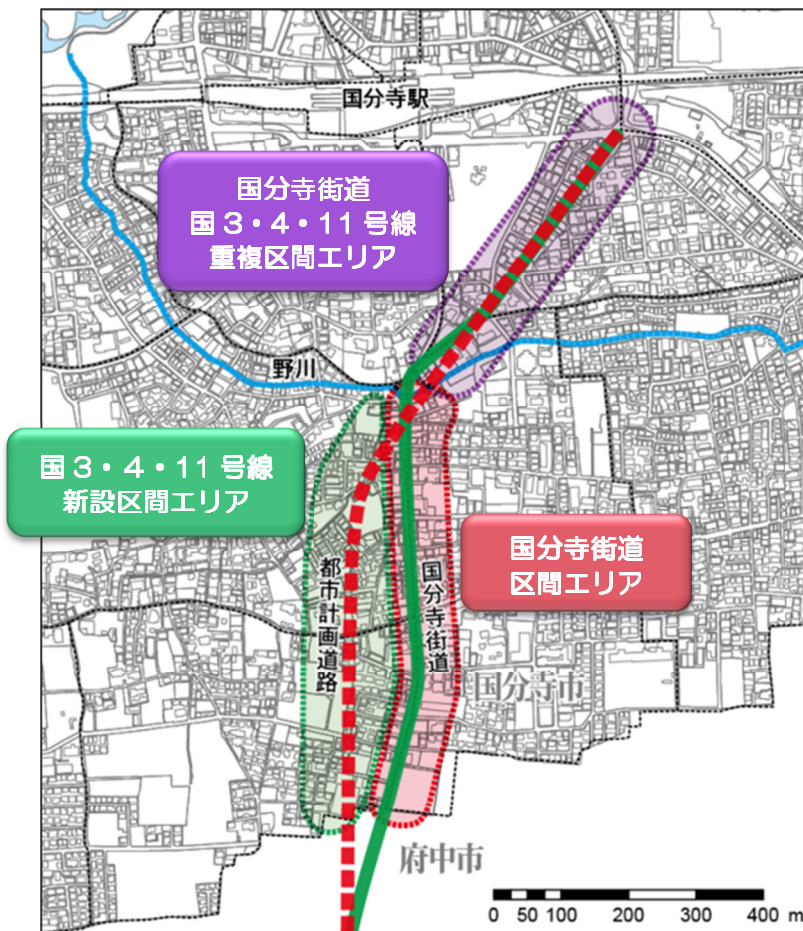
10月3日（土）午前10時～午後4時 会場：本町・南町地域センター

まちセンでは、まちづくりの担い手の発掘や、まちづくりのきっかけとして、【まちセン・ゼミ】を毎年開催しています。

今年度は、平成26年12月に市が決定した「国3・4・11号線周辺まちづくりの方向性」を題材に開催しました。

午前中は、「国3・4・11号線周辺を歩く」として、国3・4・11号線新設区間エリア（下図 )を中心に、まちセンスタッフの先導のもと2グループに分かれてまち歩きを行いました。午後は2つの講義、①「国3・4・11号線周辺まちづくりの方向性について」（講師：まちづくり推進課職員）、②「まちづくりの手法」（講師：都市計画コンサルタント 鶴沢賢一さん）のあと、道路整備による沿線のイメージは？ 安全・安心のまちには何が必要か？ 住みよい住環境のためには何が必要か？などをテーマに、3グループに分かれて意見交換（グループワーク）を行いました。

*まちセンだより第33号



まち歩きの様子



講義の様子



グループワークの様子

国3・4・11号線新設区間の現状

- ◆新設区間の現在の用途地域は、第一種低層住居専用地域です。
- ◆建ぺい率は50%、容積率は80%。
- ◆建築物の高さは10m以下と規定されています。